

## 「SDGs とユニセフについて」 世良副会長

### ～SDGs 成立までの経緯・SDGs が目指していること～

SDGs の成立までの経緯には二つの起源がある。

- ① 地球環境に関する「持続可能な開発」(真剣に取り組まなければ子どもや孫の世代まで影響を及ぼしてしまう)

1950 年 人口 25 億人 石油文明 大量消費の時代

1960 年 人口 30 億人 ジェット機や大型タンカー

1972 年 ローマクラブが「成長の限界」を発表 このままだと人間が地球に住めなくなる！

1980 年 人口 45 億 CO<sub>2</sub>濃度 340 p p m 氷が溶け始め生物種の激減始まる

1992 年 リオデジャネイロ国際会議 地球環境問題

2000 年 人口 60 億人 CO<sub>2</sub>濃度 370 p p m 1 日 100 種の生物絶滅

2012 年 持続可能な開発会議 リオ+20 開催

2013 年 人口 72 億人 CO<sub>2</sub>濃度 400 p p m 1 日に 200 種絶滅

2028 年(予想) 450 p p m 超える 海面 70m あまり上昇

- ② 2001 年 途上国の為に作られたミレニアム開発→保健に関するものは途上国に良い (サハラ以南、目標達成されなかった)

- ① +②を世界で考えなければならない！

2015 年 193ヶ国全ての国の採択でミレニアム開発目標が成立

ミレニアム+SDGs 作業部会

1. 貧困をなくそう 全ての人々が医療を受けられる制度
2. 飢餓をゼロに アフリカの干ばつ→食物育たない状況改善
3. すべての人に健康と福祉を それぞれの地域に合った健康の取り組み
4. 質の高い教育をみんなに 研究費用の充実、良い教育、学校に通えない地域を減らす 安全に教育が受けられる環境
5. ジェンダー平等を実現しよう  
イギリス首相は女性 日本も女性の活躍が多くならなければならない  
アメリカ 50% フランス 30% 日本 10%以下  
これからの時代を生きる高校生にしっかり考えてもらわなければならない
6. 安全な水とトイレを世界中に きれいな水でなければ病気に繋がる
7. エネルギーをみんなにそしてクリーンに ドイツでは原発を使わないとエネルギー不足 日本では石油が入ってこない→原発に頼る (石炭は CO<sub>2</sub>排出するのでダメ！)

8. 働きがいも経済成長も 40年ぶりに144円の円安になり良い面、悪い面を抱えている
9. 産業と技術革新の基盤をつくろう 日本は遅れてしまっている
10. 人や国の不平等をなくそう 不平等をなくして平和な世界にしなければならない
11. 住み続けられるまちづくりを 戦争でまちは破壊され、人々は大変な生活を強いられている
12. つくる責任つかう責任 これ以上CO<sub>2</sub>出す世の中にしてはいけない  
消費は美德だと言われていた時代は終わりどのようにしてやっていくかが今後の課題  
プラスチックで埋め尽くされている現状を変えなければ、プラスチックに替わる何かを生み出さなければならない
13. 気候変動に具体的な対策を このままだと人類が住めない地球になってしまう  
気温が4度上がったら氷が溶けて70m海面が上がってしまう
14. 海の豊かさを守ろう 海の中にマイクロプラスチックが流れ込み魚が食べることで女性の胎盤にまで入り込み栄養がいなくなるという恐ろしい構図
15. 陸の豊かさを守ろう
16. 平和と公正をすべての人に 国連機関にロシアが加盟しているので正しい採択が出来ない
17. パートナーシップで目標を達成しよう 世界の地域は繋がっている！協力して解決していかなければならない

経済→8, 9, 10, 12,

社会→1, 2, 3, 4, 5, 7, 11, 16,

生物→6, 13, 14, 15,

※この3層がちゃんとしていなければ成り立たない！

地球市民としてこれまでの結果がこれ以上増えていかないようにしなければならない  
行政・企業・地域社会→日々の生活をきちんと送る→自分に返ってくる  
どういう課題があるかを知る→対策を考える→自分のこととして周りにも知ってもらう

地球をいかに守れるかを皆で模索していきたい！